



かなめだより

豊島区立要小学校
学校だより 3月号
令和8年2月27日



要小学校
ホームページ

感謝とともに、新たな一歩へ

校長 渡部 貴美子

三月を迎え、校庭の木々にも確かな春の気配が感じられるようになりました。先日の展覧会には、ご多用の中、多くの保護者・地域の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、日頃の学習の成果をご覧いただき、最後まで心を込めて作品づくりに取り組みました。一人一人の思いや工夫が詰まった作品に寄せていただいた温かいまなざしや励ましのお言葉は、子どもたちにとって何よりの喜びであり、大きな自信につながったことと思います。

さて、早いもので本年度も締めくくりの時期となりました。この一年間、本校の教育活動に対し、保護者の皆様、地域の皆様には多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。日々の学習活動はもとより、学校行事や校外学習、見守り活動など、さまざまな場面で温かく支えていただきました。子どもたちが安心して学校生活を送り、健やかに成長することができましたのも、皆様のお力添えの賜物です。

本校は令和六・七年度、人権尊重教育推進校としての指定を受け、全教育活動を通して人権意識の向上に努めてまいりました。「自分も相手も大切にすること」を基盤に、互いの違いを認め合い、支え合う集団づくりを目指してきました。授業では多様な考えに触れ、対話を通して学びを深める場面を大切にしてきました。また、縦割り活動や学校行事を通して、学年を越えた関わりの中で思いやりや協力の心を育ててまいりました。十一月の研究発表会をもって一つの区切りとはなりましたが、人権教育に終わりはありません。今後も日々の教育活動の中で実践を積み重ね、子どもたちの心に確かな人権感覚を育ててまいります。

そして来年度、本校はコミュニティ・スクールとして新たな一歩を踏み出します。学校と保護者、地域の皆様が目標や課題を共有し、よりよい学校づくりをともに進めていく仕組みです。これまで以上に地域に開かれ、地域とともに歩む学校を目指し、皆様のご意見を伺いながら、一つ一つ丁寧に取り組んでまいります。引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

春は、別れと新たな出会いの季節です。卒業生は学び舎を巣立ち、それぞれの新しい道へと歩み始めます。在校生もまた、一つ上の学年へと進級し、新たな目標に向かって歩みを進めます。期待と不安が入り混じるこの時期だからこそ、周囲の温かな支えが子どもたちの大きな力となります。私たち教職員一同、一人一人の歩みに寄り添いながら、その成長をしっかりと後押ししてまいります。

結びになりますが、本年度賜りましたご厚情にあらためて感謝申し上げますとともに、来年度も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。春の訪れとともに、皆様にとりましても希望に満ちた新しい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

3月の生活目標「1年間を反省し、来年の準備をしよう」

生活指導部

3月は、1年間のまとめの月です。学校では、身の回りの整理整頓を行い、1年間使用した教室や用具に感謝の気持ちをもって清掃し、次の学年へ気持ちよく引き継げるようにしていきます。また、自分の行動を振り返り、正しい言葉遣いやすすんであいさつをすること、持ち物を大切に管理することの大切さを改めて確認します。ご家庭でも、この1年間の成長を振り返りながら、新しい学年に向けた準備を一緒に進めていただければと思います。